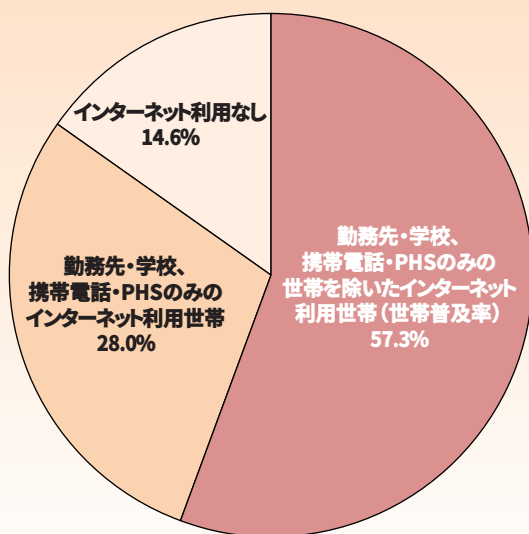


特集

最近 会話

していますか？

現代のコミュニケーション



私たちのライフスタイルは、科学技術の発展と共に、大きく変化してきました。特に通信分野の発展はめざましく、パーソナルコンピュータ(パソコン)や携帯電話を使った「メール」が新しいコミュニケーション手段として急速に普及し、日常に広く定着しています。

私たちはこの変化をどのように受け入れ、対応しているのでしょうか。あらかじめお聞きした10代から80代の方々(約120名)のご意見を織り混ぜながら、特集としてまとめてみました。

インターネット世帯浸透率とその利用場所[2006年] N(総数)=41,025

資料出所:インターネット白書2006(インプレスR&D)より

この手軽さ・便利さゆえか、今やメールはビジネスの場面はもちろん、プライベートな個人間でもコミュニケーションの手段として多く使われています。メールが携帯電話の主な使用目的となり、携帯メールの利用率は30代前半まではほぼ100%、50代以上でも60%以上という調査結果もあります(※1)。これほどまでに普及したメールは、現代のコミュニケーションにおいて、とても重要な位置にあると言えるでしょう。

パソコンや携帯電話を通じてやりとりされるメールは、簡単な操作で瞬時に相手に届き、郵送の手紙よりも素早い反応が期待できます。届いたメールは都合の良い時に内容を見ればよく、電話ほどには相手の時間を拘束しません。同じ内容のものを複数の相手に同時に送ることや、写真をつけたたり絵文字を入れたりすることもできます。

